

福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター主催

2026年度 「教育臨床」研修講座のご案内

後援／福島県教育委員会

福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター主催 2026年度「教育臨床」研修講座を下記の要領で開催いたします。本研修講座は、教員やカウンセラー等を対象にして、主に子どもたちの問題(不登校・いじめ・非行・発達障害・児童虐待等)に対する理解を深め、家族支援、地域支援を含めた対応を取り扱います。多くの方が応募くださいますようご案内申し上げます。

- ◇開催期間：2026年5月～翌年2月。ただし、8月は休み。
- ◇開催日：毎月1回、第3水曜日。ただし大学行事の関係で、第3以外の水曜日になることがあります。
- Aクラスは15時～17時、B、C、Dクラスは18時～20時開講
- ◇場所：福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター 他学内
- ◇受講対象：教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、公認心理師、児童心理司、保健師、児童指導員など
- ◇開講クラス・定員・講師：

Aクラス(昼間)：定員30名、青木 真理教授(教育臨床)

スクールカウンセラー研修講座。スクールカウンセラーおよびスクールカウンセラーを活用する学校の担当者を対象に、講義と事例検討を通じて、スクールカウンセラー活動・活用の基本を学びます。なお、テキストとして青木真理著『スクールカウンセラーのための仕事術 はじめて学校で働くための手引き』(明治図書)を使います。お持ちでない方には、5月の初回に著者割引で販売します。

Bクラス(夜間)：定員25名、岸 竜馬准教授(臨床心理学)

学校現場や医療現場等で出会う適応困難な事例に対して、問題行動への理解を深めながら、その心の苦しさにどのように働きかけるか、検討していく。

Cクラス(夜間)：定員20名、鈴木 清特准教授(福祉臨床)

初心の人が参加しやすい、福祉分野をはじめ様々な分野に共通する事例の検討の仕方から、参加者と共に今より少し楽になるような支援を学びます。

Dクラス(夜間)：定員30名、生島 浩特准教授(問題行動・家族臨床)

不登校・いじめ・非行・障害などのある子どもとリスクを抱えた家族に関するケース・マネジメントの具体的な手法を受講者の実践事例などから学ぶ。

- ◇受講料：年額 15,000円(税込)/クラス(9回、18時間分)

※昼夜2クラスを受講する場合は、年額 30,000円(@15,000円×2クラス)となります。

◇修了証：年間の出席が7割以上の受講者に修了証を授与します。

◇申込方法：福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センターHP(<http://www.rde.fukushima-u.ac.jp/>)教育臨床研修講座内にあります「申込み方法」のお申し込みフォームからお申し込みください。または、申込書に記入の上、Eメール又は郵送・FAXでお申し込みください。

◇申込期限：2026年3月26日(木)必着

◇送付先：〒960-1296 福島市金谷川1番地

福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター事務室

TEL 024-548-8110 FAX 024-548-3181

メールアドレス kyoiku-s@adb.fukushima-u.ac.jp

◇結果通知：選考結果は4月中旬にお申し込み時にお知らせいただいた連絡先住所宛てに通知(郵送)いたします。

なお、受講可否通知にて受講料のお支払い方法をお知らせいたします。

◇注意事項：原則振込後の返金はいたしませんので、ご賢察の上ご理解くださいますようお願いいたします。